

# 愛知県保険医協会

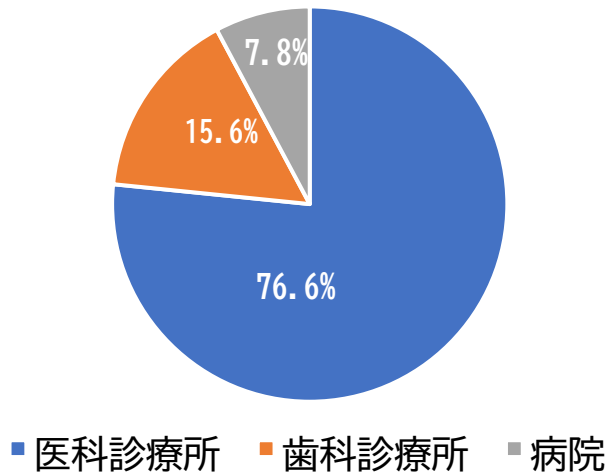
## 医薬品の処方困難に関するアンケート中間まとめ(医科・歯科)

※回答総数：485 件、協力率 9.1% (11/20 現在) の内、218 件をまとめた。

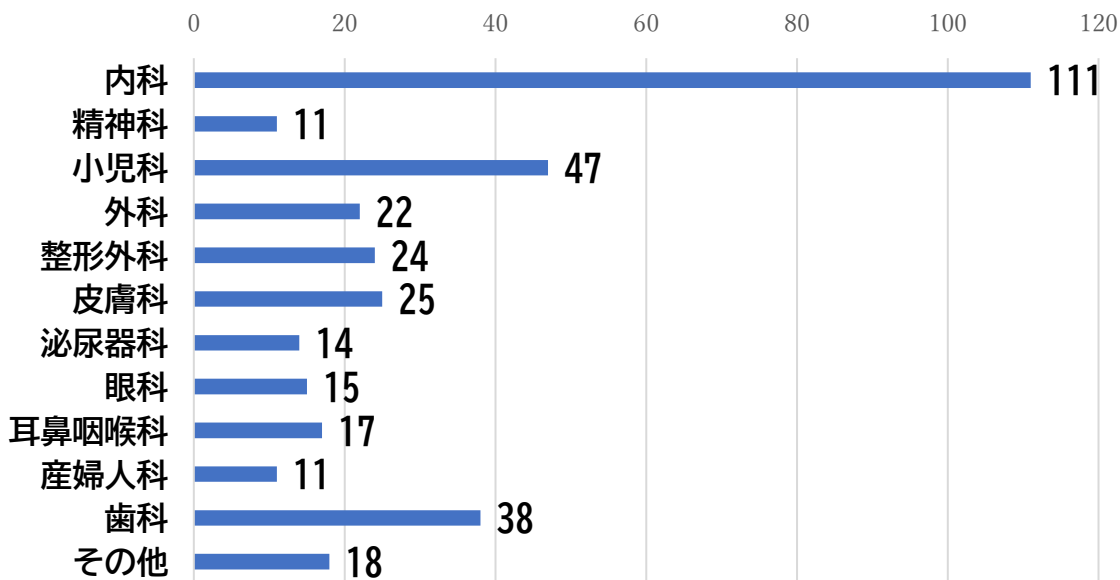
対象・送付数：FAX登録のある医科・歯科開業医会員・5,350 件

調査期間：2023 年 11 月 1 日～11 月 20 日 (終了予定は 11 月 30 日)

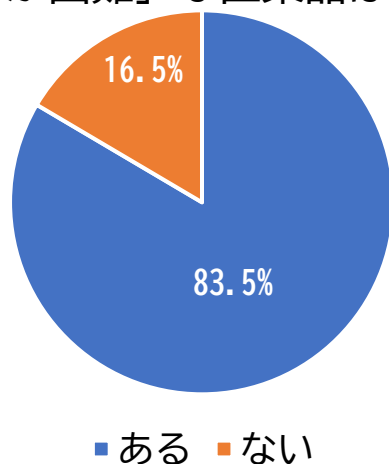
回答した病院・医科診療所・歯科診療所の割合



主な標榜科について (複数回答)



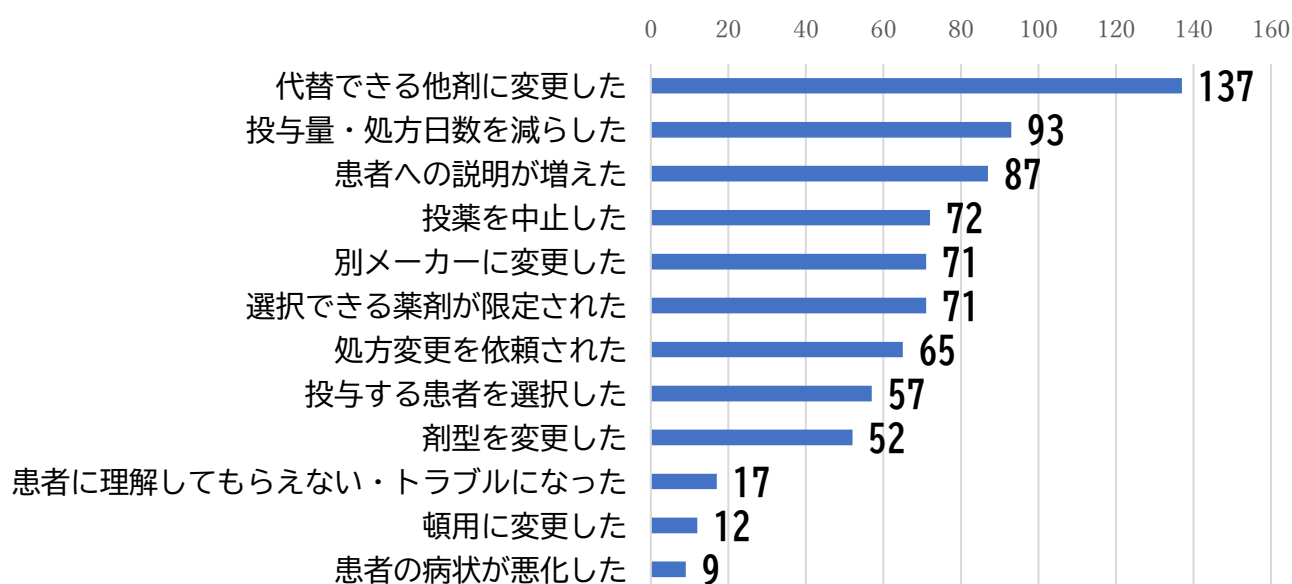
## 11月現在、「処方できない」または「処方が困難」な医薬品はあるか



### アンケート結果の概要

○このアンケートでは2023年11月現在で、「処方できない」または「処方が困難」な医薬品が「ある」と回答した医療機関182件（83.5%）に対して、「全く処方できない医薬品」と「今後処方が困難となることが予想される医薬品」、「医薬品が処方困難な現在の状況で、診療や医院経営にどのような影響がありますか（複数回答可）」と、「医薬品の安定供給に向けた要望等」を、それぞれ回答いただいた。今回の中間まとめでは特に、「医薬品が処方困難な現在の状況で、診療や医院経営にどのような影響がありますか（複数回答可）」の回答件数と、「医薬品の安定供給に向けた要望等」について特徴的なコメントを報告する。

### 医薬品が処方困難な現在の状況で、診療や医院経営にどのような影響がありますか（複数回答可）



**※「医薬品が処方困難な現在の状況で、診療や医院経営にどのような影響がありますか。(複数回答可)」は、次のとおり。**

- 「代替できる他剤に変更した」(137件)、「投与量・処方日数を減らした」(93件)、「別メーカーに変更した」(71件)、「剤型を変更した」(52件)  
医薬品が処方困難な現状の中で個々の医療機関では、他剤や別メーカーへの変更などや、投与量・処方日数を減らすといった対応でしのいでいる。しかし、他剤や別メーカーへの変更が、必ずしもスムーズにできるわけではない。「一部のメーカーが供給停止になると一斉に他社メーカーも限定出荷をかける」、「出荷停止、出荷調整になると、他メーカーが新規の取引は断りますと言われて、代替薬品を準備するのが難しい」といった意見があり、医薬品の変更そのものが困難な状況も発生していることがうかがわれる。
- 「投薬を中止した」(72件)、「選択できる薬剤が限定された」(71件)、「投与する患者を選択した」(57件)、「頓用に変更した」(12件)、「患者の病状が悪化した」9件  
他剤などへの変更ができる場合は医療機関でも対応の余地があるが、「γグロブリン製剤、成長ホルモン剤、ゴナトロピンなど薬の替えが難しい薬の出荷調整は、患者様及び家族にも負担がかかっている」という意見があった。そもそも代替が困難な薬剤が出荷調整となった場合には、治療継続が困難となり直接患者に悪影響を与えていることが判明した。件数は少ないが、「患者の病状が悪化した」との回答があったことは重大な問題と考える。
- 「患者への説明が増えた」(87件)、「患者に理解してもらえない・トラブルになった」17件  
今回の医薬品の供給制限によって、医療機関では患者対応にも困難を抱えている。個々の医療機関では解決できない問題にもかかわらず、『「私ら年寄りには国から、死ぬと言われてる」と窓口で患者さんに言われてしまいました』という意見にあるように、患者から直接苦情を訴えられるのは医療機関である。また、「供給制限にともなう業務増加(在庫確保、処方変更依頼、患者への説明、代替薬の採用検討等)はかなり負担となっています。1日あたり数時間単位で業務が増えています」といった、患者対応も含めて医療機関での業務量が増えている意見も寄せられた。

**※「医薬品の安定供給に向けた要望など(フリーコメント)」は、次のとおり。**

<国の責任を求めるコメント>

- ・薬剤不足は厚労省の強引で無計画な製造会社”いじめ”が原因です。コロナ流行やインフルエンザ流行が原因だとせず、厚労省の失策をマスコミを通じてアピールしてほしい。
- ・医療費抑制に伴う薬価抑制制作が行き過ぎたことが諸悪の根源。政治的失策。これだけ咳止めが枯渇していても先発品新薬のリフヌアは枯渇しない。メーカーは利益が出れば造るし、でなければ造らないか、利益が出るように偽装して造るのみ。政治的失策を認めてジェネリック薬価を上げるべき。
- ・抗菌薬点滴の供給不安定は国が推奨しているアクションプランの抗菌薬適正使用の妨げになっています。
- ・冬期でインフルエンザ、コロナ流行があると不安である。国は優先的に薬を作るシステムを考えてほしい。どの薬が処方困難になるか、前もって知りたい(突然で予測不能)。
- ・厚労省が常に需要と供給をチェックするべきと思う。特にコロナとインフルエンザが流行している非

常事態のため、なおさら必要。

- ・医薬品製造が安定的にできる環境整備を国・メーカーが協力し、整える事。
- ・国が補助金出すなりして、薬剤の製造を促進させるべきです。
- ・鎮咳薬等すべて OTC 化するならそのように厚労省は全国民に対してその旨を十分周知すべきである。
- ・原末の国産化。国産品での医薬品の国家備蓄。戦争で物流が途絶えたり、世界的な需要増大で輸出制限がかかったりと、輸入は供給が突然不安定になるので、必需品は国産化と備蓄は必須。海外メーカー品しか無い薬については、政府による同薬効剤の創薬支援。以上のように、少なくとも鎮咳薬や解熱鎮痛剤が無いなどというのは、政府・立法の怠慢・無能なので、総理の謝罪、欠品が起きない法整備後、解散・総辞職すべき案件。
- ・国の責任なのでしっかり責任取りましょう。
- ・国主導で早期の立て直しを切に願います。
- ・厚労省は何を考えているのか？！
- ・国のジェネリック薬品への早急な政策が、今回の供給不全の原因の発端と考えます。国が責任を負うべきです。基礎的医薬品製造メーカーへの支援が必要と思います。
- ・もっとしっかり厚労省が対応して欲しい。
- ・国はジェネリックを推奨しているが、ジェネリックメーカーの出荷制限等があり、先発品を使わざるをえない状況もある。逆行している。メーカーの都合で製造中止される物も増えた。
- ・安定供給のため国のメーカーへの指導の強化を要望する。
- ・国が製薬メーカー（特にジェネリックのメーカー）に制限をかけすぎなのではないか。
- ・不足のものが多すぎる。
- ・国が、国の問題、課題として取り繕うべき。
- ・一時的対応でなく、中長期的対応を。
- ・薬のジェネリックを重視しすぎた結果だと思えます。福祉は国の根幹です。軍事と同じ重要性を持つと考えます。
- ・ジェネリックを誘導するのではなく、安全性が担保されたオリジナルを推進してほしい。
- ・国の低薬価政策により、先発メーカーは開発力を失ってしまった。自国では新薬が出せない国になった。ジェネリックメーカーも利益の出ない薬を製造しなくなってしまった。薬の安定供給が出来なくなってきており、国民皆保険制度の崩壊が始まったかもしれない。

#### <低薬価政策を改めることを求めるコメント>

- ・あまりにも低価格の薬価設定を止めて欲しい。
- ・薬価を上げてメーカーが生産してもメリットがあるようにする。
- ・薬価の行き過ぎた引き下げによるメーカーの体力低下も大きな要因だろう。厚労省の責任は大きい。
- ・薬価を上げて製薬会社が設備投資できるようにしてほしい。
- ・後発品の毎年の薬価改定はやりすぎ。製剤コスト無視の切り下げは後発品供給不能の要因と思う。
- ・かぜ薬の薬価が低すぎると思えます。
- ・薬価を下げすぎると製造しなくなることが無いように。
- ・安すぎると品切れになりやすいので、むしろ薬価を上げる方向で対処してほしい。かわりがたたない薬

剤が非常に多いので、ともかく製造、販売を継続してほしい。

- ・薬価を上げる。
- ・薬価が安くて採算があわなくて販売終了になる薬があると困ります。
- ・根本は低医療費政策にあり、薬価も適正に上げるべき。
- ・製薬会社をもっと薬を作るように薬価を上げる。
- ・適切な薬価にする。医療機関だけでなく、一般の人にもこの状況をより周知させる。

#### <製薬メーカーの責任を求めるコメント>

- ・メーカーでの製造量を増やしてもらえない。
- ・ジェネリック製薬会社の承認吟味。
- ・緊急性の高い医薬品は安定供給できる体制にして頂きたい。
- ・後発品メーカーは不採算品目をすぐ販売中止にしてしまう。企業経営には仕方のない部分でもあると思うが、その結果他メーカーに影響が出て、入荷が滞り患者に迷惑がかかる。後発品薬価が安過ぎるのも気の毒な部分もあるので政府が補助をするなり、販売中止を乱発するメーカーにはペナルティを課す等、安定供給をお願いしたい。また、後発品メーカーの不手際が多過ぎる。主要メーカーは一巡したので現状が底値かもしれないが、それらの復旧までの期間が長すぎるので、もっと早く復旧して欲しい。
- ・調剤薬局でいつも置いてある薬剤が在庫切れにならないように、薬の供給を切らさない薬剤製造をお願いしたい。
- ・自社の都合により製薬会社が製造を停止する際は、代替メーカーに代替量の担保を確認してから停止してほしい。一部のメーカーが供給停止になると一齐に他社メーカーも限定出荷をかけるため、代替品へ切り替えが出来ない状況を改善してほしい。
- ・供給量が回復して欲しい。
- ・なるべく早急に安定供給してほしい。
- ・作ってもらえない。
- ・ジェネリックメーカー統合と効率化。
- ・出荷停止、出荷調整になると、他メーカーが新規の取引は断りますと言われて、代替薬品を準備するのが難しい。患者増加で薬がなくなるとメーカーが言われるが、それも考慮して予め増産体制をとってほしいです。γグロブリン製剤、成長ホルモン剤、ゴナトロピンなど薬の替えが難しい薬の出荷調整は患者様及び家族にも負担がかかっている。
- ・原薬メーカーへの支援。
- ・ジェネリックメーカーの再編及び監査の強化。安定供給に対しお金が回るようにする。
- ・そもそも必要な方にしか処方していないのではないのでしょうか。生産量が少ないのに、医院では不足を解消できません。
- ・このままでいくと、休診です。生産拡大に全力でお願いしたいです。
- ・薬剤の供給がストップするのは非常に困ります。

#### <個々の薬剤の安定供給を求めるコメント>

- ・アセトアミノフェンやロキソプロフェンは必需品ですので安定供給を望みます。

- ・小児用の薬が入りにくくなっています。例えばワイドシリン（アモキシリン）細粒ですが、薬価が安すぎると思います。薬価を上げて増産しやすい様にしてほしいです。
- ・上気道炎治療薬の備蓄もしてほしい。
- ・ジェネリックにもっと指導・価格の見直し。咳止め等は感冒薬としてだけでなく呼吸器疾患でも出ることを厚労省は考えるべき。
- ・解熱鎮痛剤などインフルエンザ、コロナの症状に必要な医薬品は安定供給が必須なので、いつでも卸にあるようにしてもらいたい。ビタミン系の薬の販売停止はとても困る。
- ・処方薬以外にも歯科用局所麻酔カートリッジやスポンゼルがまだまだ品薄です。解決して欲しい。購入価格が上昇している材料も多くなっている。
- ・歯科用麻酔薬が仕入れられないと歯科はほとんどの歯が削れません。診療が出来ない事になり、休診となりかねません。安定供給を強く求めます。よろしくお願い致します。
- ・止血用ゼラチンスポンジが不足しており大変困っています。

#### <医療機関の業務増加を訴えるコメント>

- ・供給制限にともなう業務増加（在庫確保、処方変更依頼、患者への説明、代替薬の採用検討等）はかなり負担となっています。1日あたり数時間単位で業務が増えています。安定供給は当たり前だった時代に早く戻ってほしい。
- ・早急になんとかして！！「私ら年寄りも国から、死ねと言われている」と窓口で患者さんに言われてしまいました。
- ・早めに全ての医薬品が使えるようにしてほしい。短期間で！少ない薬のチェックで神経が疲れる。
- ・安定供給を希望します。製造中止もたびたび発生し、対応が面倒である。

#### <医薬品の流通改善を求めるコメント>

- ・薬剤の在庫状況の可視化と、薬局同士が融通できる仕組みの構築。
- ・安定供給のため備蓄の必要あり。
- ・ただただ安定供給を望む。商品により購入実績のない場合 出荷調整品のため断られることあり
- ・病院と医院で優先度が違う。あるところにはある、という状況は選別されているように思う。例えばトリプタノールは精神科医は抗うつ薬としては現在殆ど使わないが、精神科からの処方はできている。頻用する頭痛や口腔顔面痛治療では、処方できない。製薬卸業者には現実に即した対応をしてほしい。
- ・事前に供給が減ることを連絡してほしい。発注すると在庫がありませんとなって供給 STOP となるため。
- ・薬剤供給体制の強化を願う。
- ・出来る範囲で平等にお願いいたします。
- ・大量に抱え込んでいる病院などもありそうで、クリニックは困っています。納入について卸さんは平等にしてほしい。
- ・毎月卸している数を確保してほしい。次に入る日はわからないのか？

#### <その他>

- ・早急な改善を望みます。

- ・薬が不足しているとマスコミで言うのは控えてほしい
- ・必要な薬が必要な時に必要なだけの数量がない。ただただ困っている。
- ・なぜ足りないのか、いつ解消されるのかを明確にして欲しい。足りない責任の所在を明確にして欲しい。
- ・ジェネリックを無くす、正規品をしっかりと作ってもらう。
- ・古い薬は種類が多すぎる。似た薬は、どれか一つにまとめていく必要があります。
- ・早急の対応をお願いしたい。
- ・早く供給できるようになれば良いと思います。
- ・本来の目的のため、処方が正しくされるように、供給してほしい。
- ・薬価を下げる方向ではなく、調剤薬局の調剤料、薬剤管理料を下げてほしい。患者さんが「院内処方にしてほしい、安いから」と言う。
- ・多少の薬価上げや製薬会社への補助金などで容易に解決するとは思われない。「カゼだからくすりを飲む」という日本の習慣を見直すことが必要かも。
- ・医薬品だけでなく検査キットについてもそうだが、とにかくどうにかしてほしい。
- ・ジェネリックは効かないので使用していません。出来るだけ先発品の安定供給を望みます。
- ・本来の目的以外で処方されることが増えると、困る患者さんが増えてしまいますので、今後は注意していただきたいです。
- ・安定化願います。
- ・医薬品が足りないのはニュースで知っていた。製薬会社に増販してもらいたいし、医療機関も無闇に処方しない事が肝要。ダイエットのためとかもってのほか。